
スクールライフ！

ふいゆ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スクールライフ！

【Nコード】

N6847C

【作者名】

ふいゆ

【あらすじ】

佐藤志保小2。今、志保の長ーい（？）北海道生活が始まった！（てか、北海道ってあんまり関係ないかと！）

プロローグ（前書き）

この話は、私が実際に体験したことを、80%くらい練りこんでるはずです。

まじでこの時は楽しかったので、ぜひ、文章に残しておきたくて書きました。

みなさんにも、この私の楽しかったスクールライフ！をおすすめ分けてできればいいなと思いました。

ぜひ、また一味違う？学校ストーリー！。

とくところんあれ！（笑）

ブローグ

キイイイイン……

離陸を始めた飛行機の中、私は未練がましそうに1枚の写真を見ていた。

そこには、私を中心とした私を合わせて5人の親友たちの姿があった。

「亜衣ちゃん……椎名ちゃん……恵ちゃん……輝ちゃん……
京花……！」

「志保！起きて！お家の荷物片付けるの手伝って！」

「はぁーい……。」

そういつて、私は布団から体を出す。

「うう……寒いな……。もう4月なのに……。」

私の名前は佐藤志保。小学……一応この春から3年生。

私は、昨日親友たちと別れ北海道に引っ越してきた。

お父さんの転勤だそうだ。

私は納得できなかった。

私だけでもここに残る！
といつても、

所詮まだ小学生2年生のガキだった私。

なにも出来なかった。

2年で戻ってくるから・・・。
といつても

嫌だ！！1年で戻ってくる！！

と泣き叫んだ。

最後の別れの日には、別れ際でみんなに見えないようにわんわん泣いた。

「・・・お母さん・・・。」

「なに？」

「北海道って寒いんだね・・・。」

「ふふふ・・・そうねー。志保には寒いかもね・・・。」

お母さんは北海道育ちの道産子だ。
どやこし

これくらいの寒さは慣れているのだろう、と幼いながらに思った。

両親がせつせと荷物を片付けている間に、私はさつきお父さんに買ってもらったジューズを窓の近くに乱雑に置いてあったいすに乗って飲んでいた。

私は、その窓から見える景色を見て思った。

（これから・・・なんにも知らない土地で・・・何が起こるんだろう・・・！）

この物語は・・・、一人の少女の笑いと、恋と＋のどーにでもなれ！なストーリーである・・・。

・・・きつと！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6847c/>

スクールライフ！

2010年10月28日13時54分発行